

(第一類 第一號)

衆議院内閣委員会 第百九回 国会

本国会召集日(昭和六十二年七月六日)(月曜日)
(午前零時現在)における本委員は、次のとおりで
ある。

本国会召集日(昭和六十二年七月六日)(月曜日)	
(午前零時現在)における本委員は、次のとおりである。	
委員長 石川 要三君	
理事 北口 博君	
理事 戸塚 進也君	
理事 宮下 創平君	
理事 竹内 勝彦君	
元治君	
隆美君	
洋平君	
和田 元君	
内海 英男君	
大村 裏治君	
武部 武志君	
和田 勤君	
田口 健二君	
和田 一仁君	
柴田 瞳夫君	
北口 博君	
在公館に関する小委員長	
地域改善対策に関する小委員長	
防衛府人事局長 松本 宗和君	
防衛府經理局長 日吉 章君	
防衛府教育訓練長 谷川 宏君	
長谷川 宏君	
防衛府人事局長 松本 宗和君	
防衛府經理局長 日吉 章君	
防衛府教育訓練長 長谷川 宏君	
長谷川 宏君	
地政改善対策に関する小委員長	
竹中 修一君	
戸塚 進也君	
宮里 勝彦君	
野坂 浩賢君	
井上 和久君	
川端 達夫君	
角屋 堅次郎君	
佐藤 文生君	
月原 茂皓君	
河野 洋平君	
柴田 鴻池	
和田 上原 康助君	
英男君	
裏治君	
大村 一仁君	
武志君	
和田 勤君	
田口 健二君	
和田 一仁君	
柴田 瞳夫君	
北口 博君	
出席政府委員	
出席國務大臣	
國務大臣 (防衛府長官)	
同日 同時	
渡辺義雄君	
渡辺義雄君	
同月三十日	
国家機密法制定反対に関する請願(安藤巖君紹介)(第一号)	
防衛府職員給与法の一部を改正する法律案(内閣提出、第百八回国会閣法第三二号)	
同(石井郁子君紹介)(第一号)	
同(岩佐恵美君紹介)(第三号)	
同(浦井洋君紹介)(第四号)	
同(岡崎万寿秀君紹介)(第五号)	
同(金子満広君紹介)(第六号)	
同(経塚幸夫君紹介)(第七号)	
同(柴田睦夫君紹介)(第一二号)	
同(工藤晃君紹介)(第八号)	
同(児玉健次君紹介)(第九号)	
同(佐藤祐弘君紹介)(第一〇号)	
同(寺前巖君紹介)(第一五号)	
同(瀬長龜次郎君紹介)(第二二号)	
同(田中美智子君紹介)(第二三号)	
同(中島武敏君紹介)(第一七号)	
同(野間友一君紹介)(第一八号)	
同(東中光雄君紹介)(第一九号)	
同(不破哲三君紹介)(第二〇号)	
同(藤田スミ君紹介)(第二一号)	
同(正森成二君紹介)(第二三号)	
同(松本善明君紹介)(第二四号)	
同(村上弘君紹介)(第二五号)	
同(矢島恒夫君紹介)(第二六号)	
同(山原健一郎君紹介)(第二七号)	
同(岡崎万寿秀君紹介)(第六八号)	
同(岡崎万寿秀君紹介)(第八二号)	
同(岩佐恵美君紹介)(第八四号)	
同(牧野隆守君紹介)(第八〇号)	
同(戦後強制抑留者に関する請願(木村義雄君紹介)(第八一號))	
は本委員会に付託された。	

本日の会議に付した案件
国政調査承認要求に関する件
小委員会設置に関する件

防衛厅設置法及び自衛隊法の一部を改正する法律案(内閣提出、第百八回国会閣法第三〇号)

防衛厅職員給与法の一部を改正する法律案(内閣提出、第百八回国会閣法第三一号)

なお、小委員及び小委員長の選任につきましては、委員長に御一任願いたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○石川委員長 御異議なしと認めます。よつて、さよう決しました。

防衛厅設置法の一部改正について御説明いたしました。

○石川委員長 これより会議を開きます。

まず、国政調査承認要求に関する件についてお詫びいたします。

○石川委員長 国政に関する調査を行うため、本会期中行政機構並びにその運営に関する事項

恩給及び法制一般に関する事項

公務員の制度及び給与に関する事項

栄典に関する事項

以上の各事項について、衆議院規則第九十四条の規定により、議長に対して承認を求める存じます。

○石川委員長 御異議ありませんか。

さよう決しました。

○石川委員長 これより会議を開きます。

まず、国政調査承認要求に関する件についてお詫びいたします。

○石川委員長 国政に関する調査を行うため、本会期中行政機構並びにその運営に関する事項

恩給及び法制一般に関する事項

公務員の制度及び給与に関する事項

栄典に関する事項

以上の各事項について、衆議院規則第九十四条の規定により、議長に対して承認を求める存じます。

○石川委員長 御異議なしと認めます。よつて、さよう決しました。

○石川委員長 次に、小委員会設置の件についてお詫びいたします。

恩給等調査のため小委員十二名からなる恩給等に関する小委員会

在外公館にかかる諸問題を調査するため小委員十二名からなる在外公館にかかる諸問題を調査する小委員会

及び地域改善対策調査のため小委員十二名からなる地域改善対策に関する小委員会

を、それぞれ設置いたしたいと存じますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○石川委員長 御異議なしと認めます。よつて、さよう決しました。

○石川委員長 防衛厅設置法及び自衛隊法の一部を改正する法律案(内閣提出、第百八回国会閣法第三〇号)

防衛厅職員給与法の一部を改正する法律案(内閣提出、第百八回国会閣法第三一号)

申し上げます。

正しめに、防衛厅設置法及び自衛隊法の一部を改正する法律案の提案理由及び内容の概要について

御説明いたします。

まず、防衛厅設置法の一部改正について御説明いたします。

これは、自衛官の定数を、海上自衛隊二百三十人、航空自衛隊二百六十七人、統合幕僚会議四百五十人、計五百十人増加するものであります。これらは、自衛官の定数を、海上自衛隊については、艦艇、航空機の増員は、海上自衛隊について、艦艇、航空機の就役等に伴うものであります。航空自衛隊についても、計五百十人増加するものであります。また、統合幕僚会議については、日米防衛協力の推進等のためのものであります。

これは、自衛隊の予備勢力を確保するため、陸上自衛隊の予備自衛官千人、海上自衛隊の予備自衛官二百人、航空自衛隊の予備自衛官三百人、計千五百人を増員するものであります。

次に、防衛厅職員給与法の一部を改正する法律案の提案理由及び内容の概要について御説明いたします。

これは、自衛隊の予備勢力を確保するため、陸上自衛隊の予備自衛官千人、海上自衛隊の予備自衛官二百人、航空自衛隊の予備自衛官三百人、計千五百人を増員するものであります。

次回は、公報をもつてお知らせすることとし、本日は、これにて散会いたします。

午後三時四十八分散会

防衛厅設置法及び自衛隊法の一部を改正する法律案

る。

理由

経済情勢の変化等にかんがみ、予備自衛官手当の月額を改定する必要がある。これが、この法律案を提出する理由である。

昭和六十二年八月六日印刷

昭和六十二年八月七日発行

衆議院事務局

印刷者 大蔵省印刷局